



2020年6月分

TOKYO CUSTOMS HANEDA BRANCH 東京税関羽田税関支署

羽田空港貨物取扱量

総取扱量が前年同月比で4ヵ月連続減、積込量は19ヵ月連続減、取卸量は4ヵ月連続減

概要

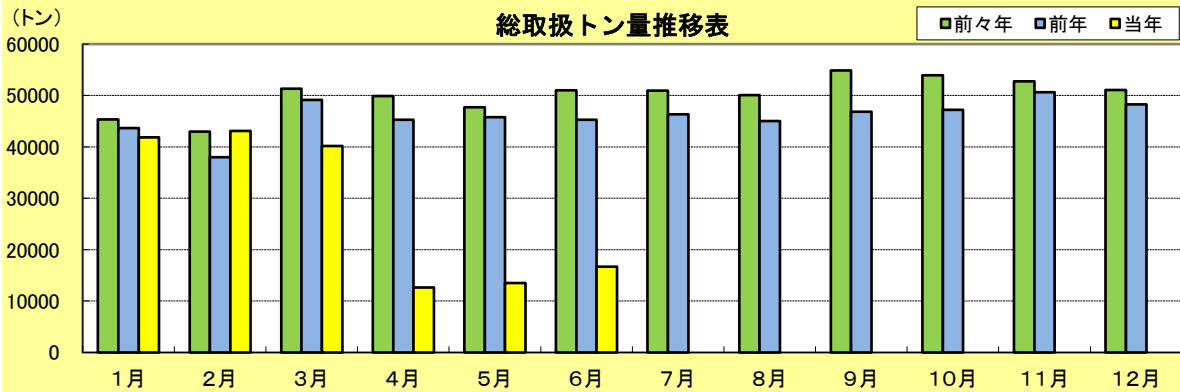
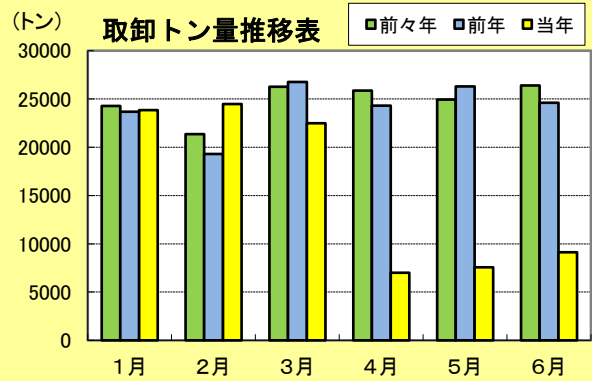
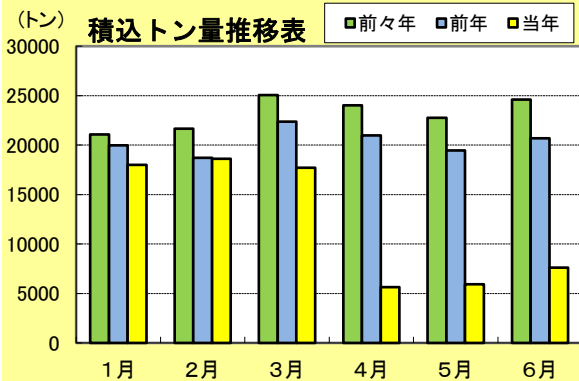
2020年6月の羽田空港における国際航空貨物取扱量は、

総取扱量 16,721トン(前年同月比 63.1%減)

積込量 7,601トン(同 63.3%減)

取卸量 9,120トン(同 62.9%減)

となり、前年同月比で見ると、総取扱量が4ヵ月連続、積込量は19ヵ月連続、取卸量は4ヵ月連続でマイナスとなった。



1. 本資料を他に転載するときは、東京税関(羽田税関支署)の資料による旨を注記してください。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関羽田税関支署業務管理課(TEL050-5533-6971)まで。

地域別通関動向

● 輸出量

羽田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

羽田地域通関 550トン(前年同月比 37.1%減、シェア 19.8%)

その他地域通関 2,225トン(同 79.5%減、同 80.2%)

となり、前年同月比でみると、羽田地域通関は4ヵ月連続、その他地域通関は18ヵ月連続でマイナスとなった。

● 輸入量

羽田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

羽田地域通関 2,927トン(前年同月比 63.3%減、シェア 49.9%)

その他地域通関 2,935トン(同 46.0%減、同 50.1%)

となり、前年同月比でみると、羽田地域通関、その他地域通関ともに、4ヵ月連続でマイナスとなった。

仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 4,826トン(前年同月比 46.2%減)

取卸量 3,258トン(同 70.9%減)

となり、前年同月比でみると、積込量、取卸量ともに4ヵ月連続でマイナスとなった。

生鮮・ドライ取卸貨物動向

2020年6月の羽田空港で輸入された貨物(羽田地域通関分)を生鮮貨物及びドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 373トン(前年同月比 69.9%減、シェア 12.7%)

ドライ貨物 2,554トン(同 62.0%減、同 87.3%)

となった。

生鮮貨物の内訳は、水産物36.2%(同52.0%減)、果物16.9%(同88.4%減)、野菜等20.5%(同49.9%減)、植物(切花等)6.5%(同80.4%減)等となった。

羽田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2020年6月			2019年6月		
	トン	前年同月比	構成比	トン	前年同月比	構成比
羽田空港輸入貨物量	2,927	36.7%	100.0%	7,968	94.3%	100.0%
生鮮	373	30.1%	12.7%	1,241	84.0%	15.6%
ドライ	2,554	38.0%	87.3%	6,727	96.5%	84.4%